



←メインカラーのチタニウム以外にも、艶やかさが強調されるホワイトゴールドの設定もある。こちらはP.C.D. 130 5Hのボルシェ専用。19～20インチ



←シンプルながらスポーク形状にこだわって独自の風格が漂う。グロスブラック&ポリッシュリッパとグロスブラック&フルポリッシュがある。17~20インチ



←P.C.D.112 5H専用モデル。スポーツテイストを上質にまとめて無骨さを取り除いている。シャープなスポークからは力強さが伝わってくる。18~20インチ



←7ダブルスポークの立体的な造形で個性をアピール。隙のない作り込みが質感を跳ね上げている。カラーは造形が映えるマットチタニウム。7.5×17インチ



←ホットハッチとの相性抜群な10スポークデザイン。カラーは滑るようなグロスブラックと深みのあるラリーブロンズがチョイスできる。17~18インチ

OZのセカンドブランドという位置づけのMSWからはミニの純正キヤップが装着できる「MSW25」とメルセデスを意識して純正キヤップにも対応できて、なおかつ今注目のSUVにもマッチするデザインで立てた「MSW30」を登場させた。

さらにOZのライセンスブランドとして展開しているスバルコからは「スバルコDDRS」がデビュー。贅肉を取り去った躍動感がほとばしるデザインだ。オーソドックスな形状の中に力強さが込められている。



ルックスのインパクトだけで終わりじゃないのが通を魅了する。
輝かしいモータースポーツでの実績が、とびきりのテイストになって
世界で通用する熱い存在感を身につける

問●オーゼットジャパン TEL.053-469-5011 www.oz-japan.com
写真●ウィズ・フォト 文●増田高志

A portrait of a man with short dark hair, wearing a dark blue suit, white shirt, and dark tie. He is looking slightly to the right with a slight smile. The background is dark and textured.

↑世界中を飛び回っているサムエル・セガラ氏がセールスポイントをクールに語ってくれた。OZを誰よりも理解しているので、さらに魅力が跳ね上がる

に信頼を得ているアップロイチを、そっくりそのままストリート用にフィードバックしたモデルといえる。軽快なスポーツテイストと安定感のあるバランスを融合させた5本ツインスポークデザインだ。別売りのセントラルロックカバーを使ったセントラルロック風の雰囲気スポーツテイストをさらに強調させている。

同じくOZブランドの「スーパーツリズモ・エヴォルツイオーネ」は、すでに登場して人気を博している「スーパーツリズモLM」の進化版だ。シンブルなフィン形状の懐の深さで勝負に出た作品。グロスブラック1色というのも自信の現れだ。嬉しいことにセントラルロックカバーが付属されている。

イタリア生まれならではの華やかさを持った作品達

熱烈なファンが多く存在するイタリア生まれのホールブランドであるO.Z.。そのアイテムを日本ユーザーに提供してきたO.Z.ジャパンが今年で30周年イタリア本社は(48周年)を迎え、それを記念するパーティを開催。同時に30年という節目の年に魅力的なニューモデルの発表も行われ、パーティをいっそう盛り上げた。ニューモデルの紹介はO.Z.ジャパンの内山代表と共に、遥々イタリアから駆けつけたO.Z.のプロダクトマネージャーであるサムエル・セガラ氏が行った。

今回のハイライトとも言えるアイテムがO.Z.ブランドの「インディH.L.T」だ。その名が示すモータースポーツのインディを戦うマシンの実に95%がO.Z.を装着。それほどまで